



1学期終業式を行いました。

7月18日(金)1学期の終業式を行いました。坂口校長は、式辞の中で1学期を振り返るとともに夏休み期間が充実したものとなるよう「準備」の重要性について紹介しました。50m走で結果を出すためには、最大瞬発力でスタートするための「位置について」「用意」といったかけ声に合わせた「準備」が絶対に必要であること、高くジャンプするためには、膝を折って腰をかがめる動作が必要になることなどを挙げ、「よい結果を得たいと思ったら、よい準備をすることが大変重要になる」と話し、「自分自身1学期に出来ていなかったことや怠けてしまったことに対する反省と分析をきちんと2学期に向けての準備をしてほしい」、また「自分なりに頑張ったことや思い通りの結果に結びついたことなどには自分自身をしっかり誉めて、さらに充実させていってほしい」と伝え、夏休み期間中の体調管理や責任ある行動をお願いして話を締めくくりました。

図書館フェア

7月2日から15日まで、図書館フェアを開催しました。今年の目玉は「偏愛の世界 恐竜沼」と「脱出ゲーム」です。「偏愛の世界 恐竜沼」では、恐竜が大好きな高校2年生の男子生徒が、ティラノサウルスの噛み砕く力は6トンもあったことや、ステゴサウルスは尾で戦ったことなど、専門的な話を分かりやすくかつ面白く話してくれました。「脱出ゲーム」では図書館入り口にある小部屋を舞台に、チームで協力して謎をひとつずつ解いて、無事脱出することができました。ほかに例年のイベント「付録配布」「雑誌頒布会」「百人一首カルタ大会」や、図書委員発案イベント「本の福袋」「図書館間違い探し」「漢字クイズ」もあり、盛りだくさんのフェアになりました。



高校生よみかたりボランティア養成講座

7月18日から20日の三日間、高校生よみかたりボランティア養成講座を行いました。

1日目は絵本の読みきかせ方、2日目は紙芝居の演じ方とおはなし会の組み立て方、3日目はグループでの実践発表という内容でした。参加生徒はそれぞれに自分で選んだ絵本で練習し、最後の発表では緊張しながらも演じきり、確かな技術を身に付けました。

秋から、要請のあった小学校に高校生よみかたりボランティアとして派遣されます。



近畿大会・野球部壮行会を行いました。

7月1日(火)期末考査修了後に、近畿大会出場クラブと全国高等学校野球選手権大会和歌山大会に出場する野球部を激励する壮行会を行いました。

坂口校長からの激励があり、各クラブから大会に臨む意気込みが語られたあと、田野生徒会長からの激励の言葉で会を締めくくりました。

